

2017年度 第2回フィールドレポーター調査

「橋の名前を調べましょう」のご案内

2017年12月

橋は、様々な役割を持っています。

人と車が安全に川などをまたいで進む交通のネットワークのポイントとなり、私たちの日々の生活の一部を担っています。また、橋は、まちのシンボルや目印になったり、構造とデザインを誇る建造物であったり、景観としての価値を高めます。さらに、橋からの眺めは私たちの感情移入の格好の対象にもなるため、歌や文芸作品のテーマにもたくさん登場しています。言い換えれば、橋は、歴史を刻み、未来を創るものとも言えるようです。

琵琶湖周辺には、数百本もの大小さまざまな河川が流れています。それらの河川には、当然大小さまざまな橋がかけられており、どれもが、地元の先人たちの願いや要望で造られ、利用されているものです。小さな川を琵琶湖畔から上流へと歩いてみますと、随分多くの橋が架けられていることに驚かされます。名前のある橋、無い橋、形も古さも様々あります。しかし、当たり前存在である身近な橋は、地域に密着しているにもかかわらず、あまり意識されていないのかもしれない。

そこで、今回のフィールドレポーター調査では、滋賀県の河川のどこに、どのような名前の橋があるのか、地域の河川にかかる橋について、橋の名を中心に自由な発想で調べていただきたいと考えています。河川を中心に河口などの基点から上流までを歩いて調べたり、あるいは、1本の道路に沿って、その道にかかる橋を順番に調べることも面白いと思います。橋の名前やそれぞれの特徴、由来など、調査票にある項目で調べて記録をしてください。この調査は、橋を意識するに従い、さらにさまざまな発見や出会いがあるのではないかと考えています。橋を見つけて、気が付いたこと、面白いと思ったことから、さらに、詳しい方に尋ねたり、図書館で古い地図と比較をしたり、興味を広げて調べていただければと思います。

提出いただくものは、調査票と橋の位置を示す地図となります。

- ・ 橋1本に対して、調査票は1枚に記入していただくこととなります。
- ・ 橋の位置を示す地図には、複数の橋をまとめて記入していただいてもけっこうです。

調査期間は、2017年12月から2018年4月10日までとします。

冬の寒さが和らぐような日には、気楽に運動不足やストレス解消もかねて、暖かな陽ざしの中に飛び出して、楽しみながら調査をすすめてみましょう。いろいろな発見があるかもしれません。皆さまから提出される調査票で、何が集まってくるのか、何が見えてくるのかを考えますと、未知数の夢の広がりを感じ、今回の調査は、皆さんの興味の広がりどネットワークが結果に大きく反映するのではないかと数々の期待をしています。よろしく願いいたします。

2017年度 第2回フィールドレポーター 調査票

「橋の名前を調べましょう」

(注)ここで対象とする橋とは、水の流れている川を渡るための建造物をさします。

- ・ 橋1本に対して、調査票は1枚に記入していただくことになります。
- ・ 橋の位置を示す地図には、複数の橋をまとめて記入していただいてもけっこうです。

1. 名前 _____

2. 調査日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

3. 所在地 _____ 市・町 _____ 町 _____ (できるだけ詳しく)

所在地が一目でわかる目印 (建物や施設など) _____

(わかれば) 緯度経度 北緯 _____ 東経 _____

4. 調査内容

① 橋番号 _____ (手描き地図に記す橋の番号) (別紙参考)

② 橋の名前 ある なし

↓その名前がわかった理由 (複数回答可)

橋名板(橋銘板)がかかっている 橋歴板 (橋の設置の記録を刻字した金属板)

記念の石碑がある その他 (_____)

③ 周辺の環境 住宅地 商店街 工場地帯 ビル街

(複数回答可) 農地 森林 その他 (_____)

④ その橋の名の由来 (複数回答可)

わからない 地域の地名やその一部から

川の名から 近くの寺社の名から

市町村郡の名から ●●○号橋のように数字をつけた

人の名前から 動植物の名から

その他 (_____)

★ 由来や通称名など橋の名前についてわかったことがあれば、簡単にお書きください。

⑤ 橋の大きさ (目測で構いません)

・ 幅 5m以下 5~12m 12m以上

・ 長さ 2m以下 2~15m 15m以上

⑥ この橋について、資料や地域の方から聞いたお話 (名前に由来する物語等) があればお書きください。

★ 橋名板・橋歴板がある場合、

* 橋名板 (橋名 (漢字)、橋名 (ひらがな)、河川名、竣工年月) を探して、
下の枠内に右図の例を参考にして、とりつけられている場所と文字を記入してください。

河川名が分からない場合は
□□川支流、
又は 不明と
お書き下さい。

建物や施設等、
目印になるもの
があれば、記入
して下さい。
例：●●中学校

(例)

- ● 橋名板
- 橋歴板
- ⇒ ● ● 流れ (下流を示す)

* 橋歴板の金属板の刻字内容が見えたら、下の枠の中に記入してください。

(橋名) _____

(竣工年月) _____

●●●●●●●●以下不要

●●●●●●●●

文字が小さく見づらい場所につけられている場合が多いので、
文字を読むには危険な場合もあります。

(無理をせずに、十分ご注意ください)

(注) 橋名、竣工年月だけで結構です。

* 橋名板などの設置場所や欄干・親柱の特徴 (あれば)

橋名板の事例

珍しい親柱の例

親柱：橋の欄干の端、
または、角にある太い柱

すみれい大橋 (宇曾川)

橋歴板の事例

刻字内容

和田一号橋
1997年12月
滋賀県
道示：(1994) B活荷重
定管方式：プレテンション方式
施工：○○○